

令和 7 年 11 月 18 日

大臣官房参事官(上下水道技術)

(上下水道審議官グループ)

下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化に向けた議論を行います

～第 2 回下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議を開催～

「下水道等に起因する大規模な道路陥没事故を踏まえた対策検討委員会」の提言を踏まえ、自治体や業界団体等の各関係機関が連携して、現場課題に基づく技術ニーズを整理するとともに、開発された技術が確実に現場実装されるためのビジネスモデルと図書・基準類を検討し、それらの作成の役割分担とスケジュールを検討するため、11 月 20 日に第 2 回の推進会議を開催します。

今回は、全国特別重点調査を踏まえた「調査難所の克服」に係る技術開発の方向性（案）等について議論する予定です。

1. 日 時： 令和 7 年 11 月 20 日（木） 10：00～12：00
2. 場 所： 公益財団法人 日本下水道新技術機構 8 階中会議室（WEB 会議併用）
（東京都新宿区水道町 3－1 水道町ビル）
3. 委 員： 別紙のとおり
4. 議 事： 全国特別重点調査を踏まえた「調査難所の克服」に係る技術開発の方向性（案）等
（飛行式ドローンや浮流式カメラを用いた技術等）
5. 取材等：
 - ・ 非公開で行いますが、報道関係者に限り委員会の冒頭（議事に入るまで）のみ傍聴・カメラ撮影が可能です。

※取材をご希望の報道関係者は、

①11 月 19 日（水）15 時までに、以下のとおりメールにてお申し込み下さい。

②当日は 9:45 までに日本下水道新技術機構 8 階中会議室にお集まりください。

件 名：【取材希望】

本 文：氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話、メールアドレス）

送付先：hqt-kanromente-suishinkaigi【a】gxb.mlit.go.jp

※【a】を@に変換して送信して下さい。

※取得した個人情報適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

6. 会議資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ウェブサイトに掲載予定です。

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sewage/mizukokudo_sewage_tk_001033.html

<問い合わせ先>

大臣官房参事官(上下水道技術)（上下水道審議官グループ）

課長補佐 長谷川、技術係長 辻

TEL：03-5253-8111 [内線：34323、34318]、03-5253-8432(直通)



下水道管路メンテナンス技術の高度化・実用化推進会議

委員名簿（2025 年 11 月時点）

	氏 名	役 職
委員長	加藤 裕之	東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 特任准教授
委 員	小野 潔	秋田県 建設部長
委 員	北田 健夫	埼玉県 下水道事業管理者
委 員	川上 直之	東京都 下水道局 計画調整部 技術開発担当部長
委 員	秋葉 雅章	愛知県 建設局 治水防災対策監
委 員	秋山 啓	札幌市 下水道河川局 事業推進部 管路担当部長
委 員	井深 清	横浜市 下水道河川局 下水道管路部長
委 員	根門 晋治	名古屋市 上下水道局 管路部長
委 員	谷田 聡	京都市 上下水道局 下水道部長
委 員	宮崎 博明	大阪市 建設局 下水道部長
委 員	藤井 良和	福岡市 道路下水道局 総務部長
委 員	高橋 栄一	行田市 都市整備部長
委 員	河西 勉	横須賀市 上下水道局 技術部長
委 員	稲垣 裕亮	公益社団法人 全国上下水道コンサルタント協会 部会長
委 員	深谷 渉	公益社団法人 日本下水道管路管理業協会 技術顧問
委 員	永長 大典	公益社団法人 日本下水道協会 技術部長
委 員	細谷 祐之	一般社団法人 日本管更生技術協会 理事
委 員	友部 秀久	一般社団法人 日本管路更生工法品質確保協会 事務局長
委 員	大森 由明	一般社団法人 日本下水道光ファイバー技術協会 常務理事

（敬称略）

※今後の検討状況により、委員を追加することがある。

＜事務局＞

国土交通省 上下水道審議官グループ

国土技術政策総合研究所上下水道研究部

公益財団法人 日本下水道新技術機構